

今年の世相

専務 大滝久夫

今年の漢字、サラリーマン川柳、創作四字熟語、新語・流行語大賞、東洋大学の現代大学百人一首がその年の日本の世相を反映する一つの指標として使われる事が多いようです。

今年の漢字 イメージする漢字一字を、十二月十二日の「漢字の日」(いい字一字に清水寺で発表され今年【命】「メイ・ミヨウ・いのち」。

いじめによる自殺、親がわが子を、子が親を・・・命の不安。生まれた命、奪われた命、絶たれた命、軽くなった命、身近で起きた中学生の自殺、今年ほど命に纏わる話を地域で、職場で、家庭で、話題になった事はないのでは
ないだろうか。特にいじめについて
は、非常に難しい。



同じ言動を何人かにし、いじめだと思える人、又言っていると、気にしない人、冗談と思える人、思えない人。でも相手がいじめと思えば全てがいじめ・疑問が残る・・・。地域で不幸にして起こった自ら絶った命、ほんとの原因はなんだったのだろう。何人にも平等に

与えられてる時間、一日二十四時間 家庭に3分の2、学校3分の1忙しい、疲れてる、明日早い、休み接待・・・休む暇がない(自分の時間)・・・。ほんとにそうだろうか。そう言って自分を、俺だけ忙しいんだと思いつんでる、思い込みながら何かから逃げてる。何なのだろう。家庭自分で築いた、その家庭に自分が居るのによその話と流してる。自分が居て、家族、地域(組、集落)、村、町、市、そんな中で成り立ってるのでは・・・。親、先生、地域と日頃から子供の変化を見抜く力、コミュニケーションを良く取ることが

何より必要な事ではないだろうか？

【親】木の上に立って見るのが親 余裕を持って眺めたいものです。いじめは子供たちの世界だけでなく大人の世界でも随分とあるようです。

私の今年の漢字【再】。皆さんの今年の漢字は【〇】改めてじっくり考えたいものです。

今年のサラ川

全体的を得てるようです。

- 第一位 昼食は 妻がセレブ 俺セレブ
- 第二位 年金は 知らない人が 制度決め
- 第三位 ウォームビズ ふところ常に クールビズ
- 第四位 二歳だろ トロ ウニ 選ぶな 卵食え
- 第五位 妻の口 マナーモードに 切りかえたい
- 第六位 片付けろ！ 言ってた上司が 片付いた
- 第七位 痩せるツボ 脂肪が邪魔し 探せない
- 第八位 ダイエット 食費以上に 金かけて
- 第九位 「買っていい？」聞く時既に 買ってある
- 第十位 散髪代 俺は千円 犬 一万

(『ウィキペディア』参照)

年末に一言

設備工事事部 石田浩

忘年会やクリスマスなど何かと肝臓を酷使する季節となりました。皆さん体調はどうですか？

これから正月や新年などで、まだまだ飲み会が待っています。ガンバレ肝臓。でもほどほどに。

しかし暮れになると何かと忙しく我が家では、毎年のことながら大掃除や障子貼りをするので、町屋というか旧家なので障子戸が山ほどあります。

この前よく数えたら、大小合わせると三十六枚も障子戸がありました。休日の度に少しずつ貼ってはいるのですが、まだまだどうして。

シワになるやら貼り終わった障子を立てる時に穴を開けるやら、しまいには家のカミさんに「タバコ吸うから汚れるんだ」なんてワー言われながら、障子貼りをやっています。

皆さんの家はどうですか？

障子戸のない、今風の家がウラメシヤー！

「子供」

村上給油所 高橋充

子供が生まれてもう三年がたちました。体も大きくなり、しゃべる言葉も達者です。

今はテレビを沢山見るので、親が教えていない言葉まで覚えていて、言ってくるので毎日ビックリです。

その中でもお笑いの番組が大好きのようで、私が嫌な事をする、「欧米か！」と言って頭を叩いてくるし、何かミスをした時などは「チョット、チョット・チョット！」と注意してきます。面白くてたまりません。

子供がいるのと、いないのではここまで家庭が明るくなるのかと実感しました。

結婚する前までは、外で遊んでいるのが楽しかったのですが、今では家に帰って玄関を入ると「パパおかえり！」と言って子供が抱き着いてきてくれる事が私の楽しみです。仕事の疲れを忘れさせてくれる一番の薬です。

子供のため、家族のために頑張っている父親になっしていきたいと思います。この幸せをこれからもずっと続け、毎日明るい家庭を作りたいと思います。



瑠花ちゃん3歳

社内連絡

総務より 今年の健診も全員終わりました。75%の社員が何らかの異常結果が出ています。CDGの人は必ず2次検査を受け健康を確認して下さい。経過観察の人は生活改善を心がけましょう。

設備工事事部、五十嵐利幸さんが結婚しました。お幸せに。



「天気予報」

建材部 園部清作

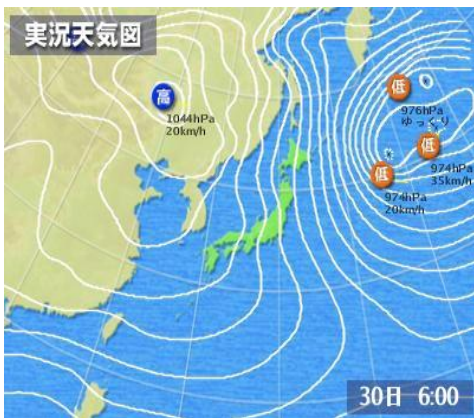
「今日は良い天気だ」とか「今日は悪い天気だ」とか日頃よく耳にする言葉ですが、よくよく考えてみると天気は、晴れ・曇り・雨・雪この四つの組み合わせから成っており、そこに温度・湿度・風などの様々な条件が加わり、暑く感じたり寒く感じたりしているのだと思います。

天気といえば一番気になるのは「天気予報」ではないでしょうか。テレビなど毎日、朝・昼・晩と最低でも1日3回は予報が出されています。しかしながら予報と実際の天気が必ずしも同じという事ありません。予報では夕方から雨が降出すとっているのに昼前から雨が降ったり、今日は1日雨の模様と言っているのに朝から晴れてみたりとか、年間を通して外れる事が相当あると思います。現在では気象衛星ひまわり、気象レーダーといった最新のハイテク技術を使って予報を出しているにもかかわらず、外れてしまう事もあります。いかに天気を予測するのは難しい事だということです。

でも、もし自分が生活している地域だけでもピンポイントで天気をズバリ予測する事ができたら、どんなに喜ばれることか。なんて考えた時期もあり、気象予報士になってみよいかと本気に考えた事もありました。

私は小さい頃から気象には興味があり、気象に関する事にはある程度自信がありましたし、天気図を見て今後の天気を自分なりに予測したりもしていたので、簡単に気象予報士になれると思っていました。しかしある時、本屋で気象予報士試験問題集を見たらとても奥が深く相当勉強しなければ難しい資格だと知り今は断念をしたところです。でも、もしこの先機会があるなら挑戦したいと思っています。

いずれにせよ天気は私たちが生活していく上で、切っても切れない仲であり、天気に左右されながらも生きているのは事実です。天気予報と自分自身の予測をうまく組み合わせながら今後も天気と上手に付合っていきたいと考えています。



P S、

天気予報でよく耳にする言葉で『宵のうち』という気象用語わかりますか。『宵のうち』とは、日没から午後九時までをいい、夏は短く冬は長い、ある意味あいまいな時間帯を表す気象用語です。今後天気予報を聞く時の参考にして下さい。

編集後記

今年も残り僅かとなりました。この1年どんな年だったのでしょうか？

お正月休みに1年間を振り返ったり、新年の抱負を考えたりするのも良いかもしれません。次号は監査役、遠藤係長、長田泰佑さんに原稿お願い致します。

総務経理 岩澤栄子



*当社の社長も亥年だそうです